

平成 20 年度

監査報告書

(定期監査)

飯田市監査委員

20 飯監第 66 号

平成 20 年 8 月 1 日

飯田市長 牧野 光 朗 様
飯田市議会議長 上 澤 義 一 様
飯田市教育委員会委員長 牧野 欽 次 様

飯田市監査委員 林 栄 一
飯田市監査委員 中 島 善 吉
飯田市監査委員 熊 谷 富 夫

監査結果の報告について

地方自治法第 199 条第 4 項の規定により実施した、平成 20 年度定期監査の結果を、同条第 9 項の規定により報告します。

監査の期間

平成 20 年 4 月 1 日から平成 20 年 7 月 18 日まで

監査の対象及び期日

| 監査月日 | 監査実施部課等 | 実施場所 |
|----------|--|------|
| 5 月 14 日 | 【教育委員会】 松尾小学校・下久堅小学校・上久堅小学校・千代小学校 千栄小学校・上郷小学校・緑ヶ丘中学校・竜東中学校 高陵中学校 | 現 地 |
| 5 月 16 日 | 【保健福祉部】 丸山保育園・座光寺保育園・松尾保育園・松尾東保育園 下久堅保育園・上久堅保育園・上郷東保育園・上郷西保育園 上郷南保育園・上郷北保育園 | 現 地 |

監査の方法及び監査手続き

財務に関する事務の執行等について、あらかじめ指定して提出を求めた予算の執行状況及びその他関係資料に基づき、所管の長及び関係職員から説明を聴取した。

監査に当たっては、その事務が関係法令に基づき適正かつ効率的に執行されているかどうかを主眼として、また、現金の取扱い及び備品の管理状況について実地監査を実施した。

監査の結果

財務に関する事務の執行等については、概ね適正かつ効率的に執行されているものと認められた。公立保育所及び小中学校に対する意見、要望及び指摘事項は次のとおりである。[]内は担当課の処理状況（回答）である。

〔公立保育所〕

1 公立保育所に対する意見、要望事項

(1) 遊具の日常点検について、頻度、点検項目、点検方法、記録簿様式などが保育所ごとの対応となっているので、統一し、全体としての安全確保を検討されたい。

[園長会等で検討してまいります。]

(2) 非常通報装置の二次通報先について再確認をし、防災交通課とも協議の上、非常時に有効に機能するよう検討をされたい。

[防災交通課と協議し、有効に機能するよう検討、確認を行います。]

(3) 漏水等を早期発見できるように、小まめな管理を行われたい。

[水道メーターの確認を行い、早期発見に努めていますが、さらに点検間隔を短縮するなど、早期発見に努めてまいります。]

(4) 不要物品について、他施設での活用や廃棄などを行い、保育所内の整理整頓を図られたい。

[他園での活用については、園長会等で検討を行います。活用できない物品については、廃棄

するなど保育所内の整理整頓に努めてまいります。]

(5) 園庭の開放について、統一的な基準を作成し適正な運用を図られたい。

[園開設時のいきさつなどがあることから、全園を対象とした画一的な基準作成は困難と考えますが、園の実情に応じたルール作りは必要と考えています。]

(6) 地域行事への参加や地域食材の利用など、多くの保育所で地域と連携した保育が行われていることを評価します。

[今後も引き続き開かれた保育園運営、地域食材利用など、地域と連携した保育が行えるようにしてまいります。]

2 公立保育所に対する指摘事項

なし

3 未処理となっていた事項及びその処理状況

なし

[小学校・中学校]

1 小中学校に対する意見、要望事項

(1) セット物の備品について、関連がわかるよう備品シール等の記載内容を検討されたい。

(2) 学校図書館図書標準を早期に達成できるよう努力されたい。また、統一的な廃書基準の策定を検討されたい。

(3) 個人情報管理について、当該情報を含む文書、及び電子記録媒体等を校外に持出す場合の許可基準、記録簿様式や管理方法等について、統一的なマニュアルを作成するとともに、それに基づく管理を徹底されたい。

(4) 危機管理マニュアル等を整備するだけでなく、それに基づく教育や訓練について記録を行うとともに、市内各校での事例や他地域での事件・事故の教訓を共有し活かせるよう、教育委員会が中心となってマネジメント体制の確立を検討されたい。

(5) ダイアル錠を有する耐火書庫において、ダイアルが粘着テープなどで固定されているケースがあった。ダイアル錠を利用し安全の強化を図られたい。

(6) 漏水等を早期発見できるよう、小まめな管理を行われたい。

2 小中学校に対する指摘事項

なし

3 未処理となっていた事項及びその処理状況

なし

監査の概要

[公立保育所]

実地監査実施施設

丸山保育園・座光寺保育園・松尾保育園・松尾東保育園・下久堅保育園・上久堅保育園・上郷東保育園・上郷西保育園・上郷南保育園・上郷北保育園 以上 10 保育園

1 施設の状況（平成 20 年 4 月 1 日現在 管内公立保育所・幼稚園）

昨年度と同じく 21 保育所、1 幼稚園の 22 園である。

2 職員の配置状況（平成 20 年 4 月 1 日現在）

保育士及び教諭の総数は 269 人で、昨年に比べ 4 人の増である。内訳は、正規職員 114 人（対前年度同数）、臨時職員 70 人（同 2 人減）、非常勤職員 85 人（同 6 人増）となっている。

調理員の総数は 52 人で、前年より 3 人増。内訳は、正規職員 21 人（対前年度同数）、臨時職員 0 人（同 1 人減）、非常勤職員 31 人（同 4 人増）である。

3 園児の入所及び保育の状況（各年 4 月 1 日現在 管内公立保育所・幼稚園）

| | 16 年度 | 17 年度 | 18 年度 | 19 年度 | 20 年度 |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 定 員 | 1,975 人 | 2,000 人 | 1,985 人 | 1,985 人 | 2,000 人 |
| 入所人員 | 1,736 人 | 1,719 人 | 1,688 人 | 1,629 人 | 1,615 人 |
| 3 歳以上 | 1,563 人 | 1,564 人 | 1,477 人 | 1,438 人 | 1,410 人 |
| 3 歳未満 | 173 人 | 155 人 | 211 人 | 191 人 | 205 人 |

今年度の入所実人員は、平成 20 年 4 月 1 日現在 1,615 人（定員 2,000 人）で、前年度に比べ 14 人の減となり減少傾向が続いているが、3 歳未満児の入所数は増加傾向である。定員に対する充足率は 80.8%で、前年度より 1.3 ポイントの減少となっている。

未満児保育を行っているのは 14 保育所、長時間・延長保育を行っているのは 12 保育所である。

4 支出に関する事務について

電気及び水道の使用量については、「いいむす 21」の取り組みと、職員の経費削減への意識による効果が認められた。なお、水道使用量については、施設の老朽化による漏水事故も一部の園で見受けられた。日頃のチェックにより、被害を最小限にとどめるよう気を配られたい。また、雨水の利用についても一考されたい。

各園においては節電・節水について取り組まれているが、その取り組みが園児に対する「環境教育」などを通じて各家庭に広がることを望みます。

5 物品の管理について

概ね良好な管理・使用がされている。なお、修理が必要な物品や不要物品については担当課にて適切に対応され、有効活用されたい。今後、使用不可能な物品が発生した場合には、速やかに廃棄処分等されたい。

6 施設・設備の維持管理について

財産台帳等の照査及び現地調査をした結果、良好な管理に努めていると認められた。なお、今後雨漏り等が発生した場合には、施設維持に大きな支障が発生するおそれがあるため、迅速に対応されるよう心がけられたい。

ほとんどの保育園において駐車場が不足しており、中には交通障害の発生や、付近の住民へ迷惑をかける事例も見られた。園児の安全面から保護者による送迎が求められており、自動車での送迎も多くなってきている。財源や立地条件との関連もあるが、可能であるならば駐車場の確保に努められたい。

老朽化の進んだ施設・設備が目立つようになってきている。施設の更新は簡単にはできない状況であり、既存施設の手入れや改修を適切に行い、保育に支障がでないよう配慮されたい。

〔小学校・中学校〕

実地監査実施施設

松尾小学校・下久堅小学校・上久堅小学校・千代小学校・千栄小学校・上郷小学校 以上 6 小学校
緑ヶ丘中学校・竜東中学校・高陵中学校 以上 3 中学校

1 施設の状況（平成 20 年 5 月 1 日現在）

昨年度と同じく 19 小学校、10 中学校、7 調理施設（自校給食の上郷小学校、高陵中学校を含む）である。

2 職員の配置状況（平成 20 年 5 月 1 日現在）

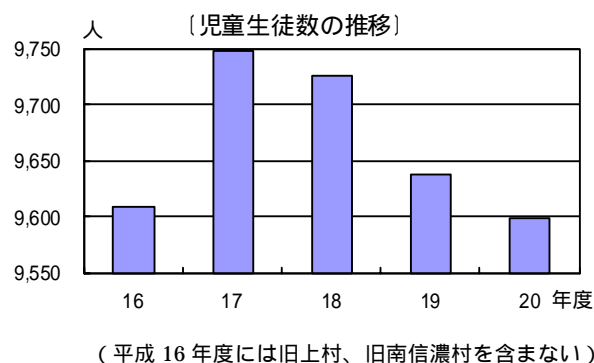
職員総数は小学校 528 人で昨年に比べ 6 人の増となっている。内訳は県費教職員 449 人（対前年度 2 人減）、市費教職員 79 人（同 8 人増）である。

中学校は職員総数 319 人で昨年に比べ 6 人の増で、内訳は県費教職員 271 人（同 8 人増）、市費教職員 48 人（同 2 人減）である。

調理場職員等は総数 25 人（前年同）、内訳は県費職員 6 人（前年同）、市費職員 19 人（前年同）である（自校給食を行なっている上郷小学校及び高陵中学校の職員は、学校職員に含む）。なお、このほかに委託派遣職員が 40 人いる。

3 児童・生徒数及び学級数について（平成 20 年 5 月 1 日現在）

| | 小学校 | 中学校 | 合計 |
|-------|---------|---------|---------|
| 16 年度 | 6,389 人 | 3,221 人 | 9,610 人 |
| 17 年度 | 6,455 人 | 3,292 人 | 9,747 人 |
| 18 年度 | 6,421 人 | 3,305 人 | 9,726 人 |
| 19 年度 | 6,345 人 | 3,294 人 | 9,639 人 |
| 20 年度 | 6,359 人 | 3,240 人 | 9,599 人 |



小学校の児童数は 6,359 人で昨年に比べ 14 人の増、学級数は 270 学級で 2 学級の減である。中学校の生徒数は 3,240 人で昨年に比べ 54 人の減、学級数は 117 学級で昨年同数である。

児童・生徒数ともに減少傾向が続いている。

4 支出に関する事務について

電気使用量については、どの学校においても減少傾向である。児童・生徒数の減少及び節電意識・節電行動の結果と思われる。気候の影響にもよるが、今後とも節電に努力されたい。

水道使用量については、プール関係の使用が、大きなウェイトを占めている。水質の維持のための使用は児童・生徒の健康に直接関係するため重要であるが、そのほかに施設・設備の老朽化に起因する使用量の増加が見られる。ほとんどの学校では、毎日～週 1 回以上、担当者を決めてメーターチェックを行なう努力をされている。今後も早期の漏水発見に努められるとともに、発見した場合は早急に修繕されるよう望みます。

5 物品の管理について

備品配置票等関係書類及び物品の保管状況についての照査及び実地検査を実施した。

学校に配置されている備品の数は、ほかの部署に比べ極めて多数である。管理に当たっては、財務規則、出納の手引及び学校事務の手引に基づき、一層の適切な管理に努められたい。

6 学校図書標準の達成状況について（全国は平成 18 年度末、飯田市は 19 年度末）

| 達成率 | | 0～50% | | 50～75% | | 75～100% | | 100%以上 | |
|-----|-----|-------|-------|--------|-------|---------|-------|--------|-------|
| | | 学校数 | 割合 | 学校数 | 割合 | 学校数 | 割合 | 学校数 | 割合 |
| 小学校 | 全国 | 1,144 | 5.2% | 4,507 | 20.5% | 7,115 | 32.3% | 9,262 | 42.0% |
| | 飯田市 | 2 | 10.5% | 6 | 31.6% | 10 | 52.6% | 1 | 5.3% |
| 中学校 | 全国 | 782 | 7.7% | 2,411 | 24.0% | 3,168 | 31.5% | 3,701 | 36.8% |
| | 飯田市 | 0 | 0.0% | 2 | 20.0% | 7 | 70.0% | 1 | 10.0% |

文部科学省が定める学校図書標準の達成状況は上表のとおりである。小学校では、全 19 校のうち図書整備率 75%以上が 11 校、50%以下が 2 校である。中学校では、全 10 校のうち 75%以上が 8 校、50%以下はない。

7 学校施設の使用状況について

学校施設の使用状況については、現地監査の結果、良好に管理されていると認められた。

耐震補強工事については、各校の状況を判断し、引き続き計画的に進められたい。

8 給食費の滞納について

全国的に給食費の滞納が問題となっているが、飯田市内の各小中学校においては、他市と比較しても収納率が高い。このことは、各家庭のモラル意識及び各学校における多大な努力によるものであり、引き続き全家庭の納入に取り組まれたい。また、滞納分については早期の解消に努力されたい。

9 各学校のホームページ更新について

情報公開・情報発信の一環として、学校ごとに特色あるホームページが作成されているが、その更新が滞りがちな学校が見受けられる。長期間放置されることのないよう取り組まれたい。

10 現金・郵券の取扱いについて

各校とも原則として全ての入金は口座振替で行っているが、現金で集金した場合には金融機関へ入金するまでの間、一時的に金庫に保管される場合がある。

郵券については、各校とも受払簿が整備され適正に処理されており、また年度末残高も適正水準である。